



地域を育み 大陸をつなぐ

4つのテスト

●真実かどうか ●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1386回例会 平成22年9月6日

「米山月間に因んで」

米山記念奨学会 紙谷委員長

米山奨学生 ボーゴダ・インディカ・ウダヤ・クマーラ

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

先週内容

会長挨拶

村井会長



先週の例会時に11月にコロンボセントラルRCから会長が来日されると云う事で、クラブ討論会をと提案させてもらいましたが、11月に来られてからで良いと云う事になりました。急にスケジュール変更しましたが、プログラム通りに致します。宜敷く御願い致します。

1945年にマッカーサー元帥がサングラスをかけ、コーンパイプをくわえて厚木飛行場に降りたのが65年前の今日です。そのほぼ半分が吹田西ロータリークラブの歴史です。日本の復興とロータリークラブの歴史と役割を改めて考えてみて下さい。

“花の香りは 風にのる
徳有る人は 四方にかおる” そうです。

新世代のための月間

次週 第1387回 例会予告 平成22年9月17日

卓話 「秋の移動例会」

Weekly No. 1386は橋本（芳）委員が担当しました。

Weekly No. 1387は佐藤委員長が担当の予定です。

（本日の原稿をお渡し下さい）

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウイークリー 2010-2011

■創立 1980.6.12

事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
(06)6338-0832 FAX(06)6338-0020

URL <http://www.suita-west-rc.org>
例会場 新大阪江坂東急イン

例会日 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 (06)6338-0109

毎月曜日 18:00～19:00

役員 会長：村井正雄 幹事：渋谷清明 会報委員長：佐藤洋一

今日の一句

俳句同好会
仲辻会員（あきら）

平成22年9月6日

摩天楼の頂に秋来てみたり

長谷川 権

幹事報告

渋谷幹事



- 前年度のガバナー月信最終号、メールBOXに入れさせて頂いております。その中で、18ページに各クラブの出席率が載っています。当クラブのみ100%です。
- ロータリーの友9月号、同じく配布させて頂いております。目をお通し下さい。
- 本日例会終了後、第4回理事会を開催致します。

ゲスト

榎原委員

東大阪宇宙開発共同組合 専務理事

棚橋秀行様

出席報告

高木委員長

●会員数 48名

●来客 1名

●出席会員数 34名

●本日の出席率 82.93%

●8月2日の出席率（メキヤップを含む） 100%

社会奉仕委員会

木田副委員長

9月1日、吹田西RC担当のクリーンデーです。
東急インホテル前7:30集合です。大勢の参加
お待ちしております。

◆濵谷会員

まいど1号、本日の卓話宜しくお願ひします。

◆鈴木会員

毎日が暑い暑い暑い。残暑お見舞いたします。

◆仲辻会員

日曜日少し良いことがあります。

◆郷上会員

仲辻さん大変お世話になりました。

本日のニコニコ箱	12,000円
累計のニコニコ箱	204,000円

本日の1コインニコニコ箱	1,606円
累計の1コインニコニコ箱	20,963円



宇宙衛星「まいど1号」 東大阪宇宙開発協同組合
専務理事 棚橋秀行様
木田会員ゲスト



私のことを知っていますか？知り合いでだけしか知りませんね。まいど1号を知っていますか？ここにいる方々も殆どの人が知っていますね。あるインターネットのアンケートでは、2人に1人が知っています。

東大阪市長は、以前は、東大阪は「ラグビーの町」として宣伝していましたが、今は「まいど1号」の町として宣伝しています。まいど1号が打ち上げられるニュースにより、宣伝効果は非常に大きく、中小企業にとってコマーシャル料もいらず、メディアを利用できる最大のメリットです。

ドラえもんの映画とのコラボにより、子ども達に「まいど1号」を知つてもらうことも社会貢献だとしています。

まいど1号プロジェクトの歴史の話ですが、なぜ東大阪で人と衛星のプロジェクトを始めたのかと言いますと、3つの現状を克服する理由があります。不況・産業空洞化・後継者不足を打ち破るために、明るいことをして、一発花火を上げよう、というのがスタートでした。

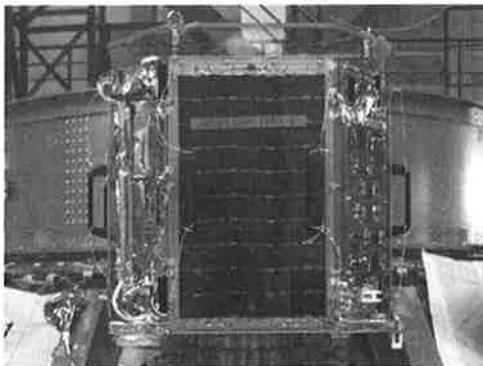
当初、ファッショニングを作ろうと思いましたが簡単に出来すぎることで却下。次に、ロケットを作ろうと思いました。これは東大阪のキャッチフレーズで、「歯ブラシからロケットの部品まで」とあるという理由でした。しかし、世界的なレベルでのいろんな規制や問題があり断念せざるをえませんでした。

悩んでいたとき、大阪府立大学の教授に出会いました。「これからは小型人工衛星の時代」と聞き、「これや、早く安く作ればビジネスチャンスにもなる！」と、人工衛星に決定しました。

決まったものの、おっちゃんの集まりでは会議どころか、飲み会で終わっていました。次に、これを克服すべき組織運営をしっかりと固めることを重点分野にすることで、プロジェクトがだんだん円滑に動き出しました。

組合内でも当初の6社から13社になり、NEDOから5年で7億（申請は12億）の委託事業を受け、2機の衛星を作ることになりました。

産・学・官の連携は調整や会社の連続、JAXAや大学の協力と、仕事をしながらの我々と、学生も含まれる若手研究員が奮闘し、8年かかり「まいど1号」はあがりました。試験に1年もかかりましたが、これが重要で信頼性を高める為に必要不可欠なことでした。



打ち上げ後、8つの実験もほぼ終了し10月10日に衛星の電源をオフし役目を終えました。20~30年後には地球の重力により高度を下げ、大気圏に突入し流れ星となる予定です。

この終始をベースに子ども達に、ものづくりの事を知つてもらうため「たいようさんまいど」という本を発刊しました。

次のプロジェクトも決まっていて、2015年には、月面に2足歩行ロボットを送り込むプロジェクトをキックオフしました。

今後の皆様の応援もよろしく御願いします。

般若心経を読む【七】

是故空中無色無受想行識。是故空中無色無受想行識。

【注】
現代語訳
ゆえに、空が構成する実相の世界では、形あるものはなにもない。そこには、香眼も、感覚も、分別も、認識もない。耳も、鼻も、舌も、身体も、心もなく、また形も、声も、味わいも、触覚も、心の作用もなにもない。